

# 住宅困窮状況申告書

(該当する事項を○で囲んでください。)

- (1) 現住宅が住居として不適當である。
- イ 極度に老朽化している住宅に居住している。
  - ロ 保安上特に注意を受けている住宅に居住している。
  - ハ 衛生上極度に悪い住宅に居住している。
  - ニ 不完全な転用住宅、又は応急住宅に居住している。
- (2) 住宅がないため家族と別居している。
- イ 夫婦が別居している。
  - ロ 親子が別居している。
  - ハ 父母・兄弟等別居している。
  - ニ 上記以外の親族と別居している。
- (3) 間借り又は狭い住宅に居住している。
- イ 居住している部屋の広さが1人当たり3畳以下である。
  - ロ 部屋が1室だけである。
  - ハ 間借りにより苦痛を受けている。
- (4) 立退き要求を受けている。
- イ 裁判の判決調停が決定し、明渡し期限が経過している。
  - ロ 同上期限が半年以内に迫っている。
  - ハ 立退きを要求され、極度の紛争におちいつている。
  - ニ 立退きを要求されている。
- (5) 遠距離通勤である。
- イ 通勤に要する時間が片道2.5時間以上である。
  - ロ 通勤に要する時間が片道2時間以上である。
  - ハ 通勤に要する時間が片道1.5時間以上である。
  - ニ 通勤に要する時間が片道1時間以上である。
- (6) その他特殊事項がある。
- イ 公共事業の執行により立退きを必要としているが、移転先がない。
  - ロ 長期療養患者と雑居している。
  - ハ 婚約が成立しているが住居がないため、結婚できないでいる。
  - ニ 災害により住宅がない。
  - ホ その他( )

この申込書に記載した事項は、すべて事実と相違ないことを誓約いたします。

年 月 日

玉川村長 様

住所  
申込者 氏名

印